

平成 10 年 6 月 16 日

核燃料サイクル開発機構に関する電力の意見

電気事業連合会

1. 核燃料サイクル開発機構の事業目的、事業範囲、進め方

【事業目的と範囲】

- ①高速増殖炉及び関連する核燃料サイクル技術
- ②サイクル廃棄物・環境保全技術の研究開発

【事業の進め方】

- ①効率性、経済性を十分視野に入れた競争力ある技術開発
- ②社会の要請に適切に対応した技術移転
- ③ユーザーの要請を迅速にフィードバックできるシステムの整備

2. 経営の要件

(1) 国と機構の関係

- ①予算決定プロセスと機構（理事長）の裁量権
- ②機構（理事長）の人事権

(2) 組織

- ①運転管理部門の強化
- ②ライン部門とスタッフ部門の関係

以上